

RMC Version3.x アップグレード手順書

1. はじめに

アップグレード操作を実行する前に、RMC の show version コマンドを実行し、現在 RMC で稼動しているソフトウェアのバージョンをご確認下さい。"Software Version"の項目が最新リリースのものである場合は、アップグレードの必要はありません。

Version3.x もしくはそれ以降のアップグレード用ソフトウェアは、RMC に搭載されているソフトウェアが Version3.0.1 またはそれ以降であることを前提としています。それ以前の Version2.x のソフトウェアを Version3.x にアップグレードする場合は、一度 Version3.0 へアップグレードしてください。

最新リリースと旧リリースとの相違については、各リリースに対して提供される RMC リリースノートに記載されています。あらかじめ機能的な相違をご確認の上、アップグレード作業を行ってください。

RMC ソフトウェアのアップグレードは、tftp 経由で行う場合と、XMODE または ZMODEM で行う場合の 2 つの方法があります。また、Version3.5.0 からは http 経由でのバージョンアップも可能です。

2.1 tftp サーバの準備とダウンロード

2. tftp 経由でのアップグレードの実行

対象 RMC から LAN(TCP/IP)接続可能な tftp サーバを準備します。Linux の場合は tftpd を、Windows の場合は、HARU 氏作成のフリーウェア"TFFTP サーバ Poor TFTP Server for WIN32"(下記のページ参照)等をインストールしてください。

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/net/se174412.html>

次に、弊社ホームページの「アップデートダウンロード」ページから、最新リリースのアップデートファイルをダウンロードし、tftp サーバのデフォルトディレクトリにコピーしてください。

アップデートファイルには MP200 用と MP1200 用があり、内容が異なります。ダウンロードするファイル指定の際は、お間違いのないようご注意ください。

以下の実行例は、アップグレード対象を MP200 として記述されています。

なお、Linux の tftp サーバの場合、アップデートファイルには public なリード権限が必要です。具体的には、以下の操作が必要です。(tftp のデフォルトディレクトリが/tftpboot、アップデートファイル名が mp200_3.60.rm2 の場合):

```
cp mp200_3.60.rm2 /tftpboot
chmod 644 /tftpboot/mp200_3.60.rm2
```

2.2 tftp でのアップグレードの実行

アップグレード対象とする RMC にログインした後、enable コマンドを実行して特権モードに移行します(以降、太字が入力の必要がある文字を表します)。

```
RouteMagic Controller Ver 3.0.2 myrmc 15:14 on Tuesday, 12 Aug 2003
myrmc login: rmc
Password:
RouteMagic Controller.
Copyright (C) 2003 Routrek Networks, Inc. All Rights Reserved.
rmc@myrmc> enable
password:
```

RMC Version3.x アップグレード手順書

upgrade tftp コマンドを実行し、tftp サーバ名/IP アドレスと、アップグレードファイル名を入力します。

Windows を tftp サーバとしている場合、IP アドレスは ipconfig コマンドまたは winipcfg コマンドを実行すると表示されます。

```
[rmc@myrmc]# upgrade tftp
Checking configuration...

The RMC will reboot after upgrade
Are you sure to upgrade ? [y]es/[n]o: y

Name(IP address) of tftp server ? 192.168.0.xxx          IP アドレス入力の例(任意に指定)
Name of upgrade file ? アップグレードファイル名      ダウンロードしたファイルの名称を入力
```

確認メッセージに "y" を入力するとアップグレードが実行されます。アップグレードが正常に終了すると、RMC は自動的に再起動します。

```
Read 'アップグレードファイル名'from 192.168.0.xxx ? [y]es/[n]o: y
Reading(CTRL-C to stop)...
Received xxxxxxx bytes in 17.6 seconds
Upgrading...
Leave the RMC untouched until done...
Upgrade done. Proceed to reboot...
ok
[rmc@myrmc]#
```

以上で RMC アップグレード作業は終了となります。

3. XMODEM/ZMODEM でのアップグレードの実行

XMODEM/ZMODEM ファイル送信が可能な端末エミュレータを用意します

Windows の場合、ハイパーターミナルやフリーソフトの Tera Term などをご利用ください。

Tera Term Home Page
<http://hp.vector.co.jp/authors/VA002416/>

次に、弊社ホームページの「アップデートダウンロード」ページから、最新リリースのアップデートファイルをダウンロードしてください。

アップデートファイルには MP200 用と MP1200 用があり、内容が異なります。ダウンロードするファイル指定の際は、お間違いのないようご注意ください。

以下の実行例は、アップグレード対象を MP200 として記述されています。

アップグレード対象とする RMC にログインした後、enable コマンドを実行して特権モードに移行します(以降、太字が入力の必要がある文字を表します)。

```
RouteMagic Controller Ver 3.0.1 myrmc 15:14 on Tuesday, 12 Aug 2003
myrmc login: rmc
Password:
RouteMagic Controller.
Copyright (C) 2003 Routrek Networks, Inc. All Rights Reserved.
rmc@myrmc> enable
password:
```

RMC Version3.x アップグレード手順書

XMODEM 転送の場合 upgrade xmodem コマンドを、ZMODEM 転送(推奨)の場合 upgrade zmodem コマンドを実行します。確認メッセージに"y"を入力するとファイル転送待ちとなります。

```
[rmc@myrmc]# upgrade zmodem
Checking configuration...
The RMC will reboot after upgrade
Are you sure to upgrade ? [y]es/[n]o: y

Receiving upgrade file by ZMODEM...
**B0100000023be50
```

端末側から XMODEM/ZMODEM ファイル送信を実行し、アップグレードファイルを RMC に転送してください。アップグレードが正常に終了すると、RMC は自動的に再起動します。

```
Upgrading...
Leave the RMC untouched until done...

Upgrade done. Proceed to reboot...
ok
[rmc@myrmc]#
```

以上で RMC アップグレード作業は終了となります。

4. http 経由でのアップグレードの実行

アップグレード前の RMC が Version3.5.0 またはそれ以降であることと、RMC が外部のインターネットに http 接続可能であることが条件となります。

アップグレード対象とする RMC にログインした後、enable コマンドを実行して特権モードに移行します(以降、太字が入力の必要がある文字を表します)。

```
RouteMagic Controller Ver 3.5.2 myrmc 15:14 on Monday, 14 Feb 2005
myrmc login: rmc
Password:
RouteMagic Controller.
Copyright (C) 2004 Routrek Networks, Inc. All Rights Reserved.
rmc@myrmc> enable
password:
```

upgrade http コマンドを実行します。アップグレードファイルの URL や Proxy 情報等の入力後、確認メッセージに"y"を入力するとファイル転送が開始されます。

```
[rmc@myrmc]# upgrade http
Checking configuration...
The RMC will reboot after upgrade
Are you sure to upgrade ? [y]es/[n]o: y
URL of upgrade file ? http://www.routrek.co.jp/support/download/rmc/mp1200_3xx.rm2
Proxy server (Enter if none) ?
Username (Enter if none) ?

Read 'http://www.routrek.co.jp/support/download/rmc/mp1200_361.rm2' ? [y]es/[n]o: y
Copyright(c) 2003 Routrek Networks, Inc. All Rights Reserved.
```

RMC Version3.x アップグレード手順書

Reading(CTRL-C to stop)...

ファイル転送が終了するとアップグレードが開始されます。アップグレードが正常に終了すると、RMC は自動的に再起動します。

Upgrading...

Leave the RMC untouched until done...

Upgrade done. Proceed to reboot...

ok

[rmc@myrmc]#

以上で RMC アップグレード作業は終了となります。

4. 最終確認と注意事項

既存設定情報の確認

既存の設定情報はアップグレード後も保持されていますが、アップグレード完了後は対象 RMC に再接続を実行し、設定情報をご確認ください。

新機能に対する設定情報の確認

新規追加機能に関する設定は、デフォルト状態となっています。アップグレード後は、必ず以下のマニュアルを参照してこれらの機能に関する設定を確認し、必要な設定操作を行ってください。

参照マニュアル

- RMC 取扱説明書 : RMC の設置とネットワーク機器への接続に必要な情報を記載した、製品添付の説明書です。MP1200 版と MP200 版があります
- RMC ユーザーズガイド : RMC をご利用いただくために必要な作業を中心に、RMC が提供する機能とその利用方法を説明しています
- RMC クイックリファレンス : RMC が提供するコマンドの機能を記述したハンドブックです
- RMC リリースノート : 最新リリースの機能、および旧リリースとの相違を記述しています

上記のマニュアルは、すべて弊社ホームページからダウンロードできます。

また、製品に関するお問い合わせやテクニカルサポートについては、下記の弊社サポートページをご覧ください。

<http://www.routrek.co.jp/support/>